

● 須崎市様庁舎リノベーションへのご協力について

各 位

令和3年3月

高知信用金庫（理事長・山崎久留美）は、須崎市様（楠瀬耕作市長様）との間で締結している「ふるさとの未来貢献パートナー協定」に基づき、須崎市庁舎のリノベーションにご協力させていただき、市民サービスの拠点である庁舎環境整備の支援により、職員の方々の働きやすさと効率的な行政業務推進のサポートに取り組めます。

「ふるさとの未来貢献パートナー協定」は、地域社会の持続的発展に向け、地域貢献に資する様々な連携を進める趣旨の協定で、昨年9月に須崎市様と締結いたしました。今回のご協力は、その一環として「資源の有効活用を」という当金庫の思いを受け入れていただいたものです。

当金庫は、地域貢献活動の拠点となる各支店の機能強化のため、店舗環境のリニューアルを進めており、その際に当金庫としては今後使用しないものの事務什器としては十分使用できるカウンターやキャビネットなどが数多く出てきます。地球規模で資源の有効活用が叫ばれている中、これらの什器を破棄すべきか苦慮しており、パートナー協定を結んでいる須崎市様にリユースの相談を申し上げたところ、市民が訪れる機会が多い庁舎の1階部分から、リノベーションする提案をいただきました。

また、当金庫においては、須崎市様に今回の提案をご快諾いただいたため、什器処分にかかる予定だった経費に上乗せして、リノベーションに必要なデスクやワゴン、椅子等の不足する什器を寄付させていただくことといたしました。

当金庫は須崎信用組合として、98年前に須崎町役場（当時）の一角で発足した経緯があり、市民サービスの拠点となる市役所庁舎に、当金庫が顧客サービスのために作った什器類を再利用してもらうことは、歴史的な観点からも非常に意義があると考えています。

今回、まずリノベーションするのは、市庁舎1階の市民課、税務課、会計課と市民スペースの4エリアで、順次、他のフロアについてもご協力申し上げる次第です。移設作業（3月13、14日に予定）については、須崎市様職員の方々をはじめ、当金庫の職員のほか、オフィス空間デザインを手掛ける株式会社秀光（本社・川崎市）や当金庫改装工事関係業者の職員が参加、「みんなで創ろう須崎市庁舎リノベーションプロジェクト」として、心のふれあいを大切にしたい取り組みといたします。

以上